

科目名	開講時期	開講学年	必修/選択	単位	時間
リプロダクティブヘルス看護学実習	通期	3	必修	2	90
担当教員名	メールアドレス		オフィスアワー		
◎小平明日香、井波千穂子、今井充子	各担当教員のアドレス		各担当教員より提示される		
授業の概要					
<p>妊娠（胎児）、産婦、褥婦および新生児の特徴を総合的に理解し、ウエルネスの視点から適切な看護援助を提供する。また、看護専門職としての基礎的な姿勢を身につけ、さまざまなライフサイクルにける女性の理解と、それに応じた看護のあり方について学習する。</p> <p>※この科目は周産期の看護師・助産師として実務経験のある教員による授業科目です。</p>					
キーワード	到達目標				
<p>周産期看護</p> <p>Evidence-Based Nursing</p> <p>ウエルネス</p> <p>ヘルスプロモーション</p> <p>母子保健</p> <p>多職種連携・協働</p>	<p>カリキュラムポリシーでの位置づけ</p> <p>【MN-DCP1-1-1】人の気持ちを理解し、共感し、気遣いをもって看護を実践する態度を身につける。</p> <p>【MN-DCP1-2-2】人の健康と幸福にかかわる広い視野を持ち、多様性を尊重する気持ちを身につける。</p> <p>【MN-DCP2-1-1】身体の構造・機能、疾病と病態の理解のもとに看護を実践する能力を身につける。</p> <p>【MN-DCP2-1-2】看護実践に必要な基礎的技能を身につける。</p> <p>【MN-DCP2-1-3】ライフステージの特徴を踏まえた看護を身につける。</p> <p>【MN-DCP2-2-1】社会の状況や人々を取り巻く環境を理解し、看護を実践する能力を身につける。</p> <p>【MN-DCP2-3-1】医療にかかわる法律を遵守し、社会制度に従って看護を実践する能力を身につける。</p> <p>【MN-DCP2-3-2】看護にかかわる記録、文章を適切に作成する力を身につける。</p> <p>【MN-DCP3-2-1】看護にかかわる課題を分析し、問題解決の方法を見つけ、適切な解決に導く力を身につける。</p> <p>【MN-DCP3-2-2】それぞれの人にとって最適な看護の計画を立て実践する力を身につける。</p> <p>【MN-DCP4-1-1】チーム医療を構成する医療職の役割を理解し、協働して医療を行う力を身につける。</p> <p>【MN-DCP4-1-2】専門職の立場から適切な選択や判断を他職者が理解できるように説明する力を身につける。</p> <p>【MN-DCP4-3-2】他者に働きかけ、健康維持と疾病回復のための行動変容を導くことができる。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 妊娠期・分娩期、産褥期・新生児期における対象の特性と、ヘルスプロモーション（健康の保持・増進）について、各時期の特徴を踏まえて説明し看護を実践できる。</li> <li>2. 妊娠期・分娩期・産褥期・新生児期における母子の生理的変化、心理的特徴および社会的背景を踏まえて情報を収集し、科学的根拠に基づいた看護過程（アセスメント・看護計画・実施・評価）が展開できる。</li> <li>3. 妊娠期から育児期まで、母子が地域で健やかに生活するための支援体制（母子保健サービス・社会資源）の役割を「理解し、退院後の生活を見据えた看護の在り方を説明できる。</li> <li>4. 家族の特性を踏まえ、新たに形成される家族への支援の重要性を理解し、その内容を説明できる。</li> </ol>				

5. 実習を通して自己の看護実践を振り返り、看護専門職としてのあり方について省察し、今後の自己の課題を明確にできる。

#### 学習内容

地域の周産期医療の中核を担う病院における看護職の役割と活動について系統的に学習する。  
外来では、妊婦健康診査や保健指導を見学し、一部については指導のもとで経験することで、妊娠期・分娩期・産褥期・新生児期における看護援助の実際を学ぶ。  
病棟では、妊婦、産婦、褥婦および新生児を身体的・心理的・社会的側面から理解し、母子および家族の特性に応じた看護過程に基づく援助を実践する。  
さらに、周産期における母子関係および家族への支援の重要性について理解を深めるとともに、実習の全過程を通して生命の尊厳と生命を守り育てることの重要性について考察する。

#### 受講要件

2年次後期までの学年進捗とされているすべての必修科目の単位を修得していること。

レポート	その他	合計
0%	100%	100%

#### 教員からのメッセージ

リプロダクティブヘルス看護学関連はもちろん、これまで学んだことを復習して実習に臨んでください。